

東京都「大学等と連携した観光経営人材育成事業」による観光産業の人材育成
と基礎的知識の習得を行う

観光経営人材育成講座

講座題名

コロナ禍での観光の未来を考える：
インバウンドのセカンドステージでの課題と人材育成
～ジェンダー、異文化理解、ハラル対応～

開催期間

2021年12月11日(土)～2022年3月8日(火)(全10日間)

開催時間

18:00～21:00(第1講座), 19:00～20:30(第2・3講座)

開催形態

オンライン開催

(今年度はコロナ禍のため、講義はすべてオンラインで行います)

定員

50名[先着順。観光関連事業等に従事(予定を含む)し、都内に在住または在勤の方]

受講料

無料

募集期間

2021年11月15日(月)～2021年12月10日(金)

お申込み

お問合せ・お申込みはこちらのメールアドレスへ
kankou_jinzai@mmc.atomi.ac.jp

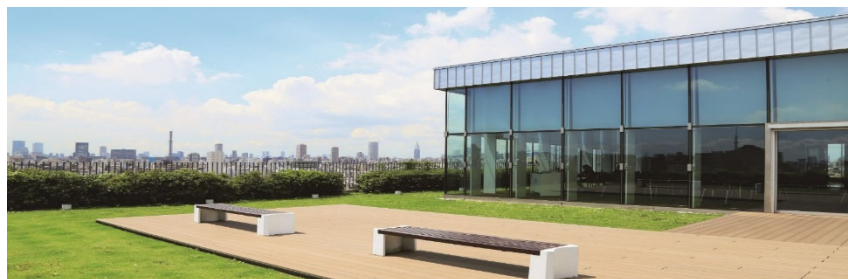
跡見学園女子大学 観光経営人材育成講座担当

*お申込みの際はメールタイトルを「受講申し込み」とし、

- ① 氏名(ふりがな)、② ご所属、
 - ③ 連絡先(電話番号、メールアドレス)を記載下さい。
- 紹介者がある場合は、その氏名も記載下さい。

講座目的

本事業は、東京都と跡見学園女子大学が連携し、コロナ後の新たな旅のスタイルに適応した観光経営を見据え、なかでもインバウンド観光のセカンドステージに対応できる人材育成を目指した教育プログラムの実施及び教材開発を目的としています。具体的には、より多様な宗教、文化、習慣への対応が求められるとの判断から、ジェンダー、異文化理解、ハラル対応といったテーマを取り上げ、単なるノウハウを超えて理論的・体系的に理解できる能力を備えた人材の育成を目的とします。



講座内容詳細

* プログラム日程は変更される可能性があります。

<第1講座> コロナ禍の観光戦略・インバウンド観光再開に向けた対応

第1プログラム 観光戦略から見て来る新たな観光産業の課題と戦略

●授業日程・形式

2021年12月11日（土）18:00～21:00（基調講演と実践型シンポジウム）

○コーディネーター

篠原 靖 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部准教授（内閣府クールジャパン地域プロデューサー）

第1部：基調講演 18:00～19:40

○基調講演：片山 敏宏 氏（観光庁観光戦略課長）「アフターコロナに備えた観光庁の未来戦略」

○講演：越智 良典 氏（東洋大学教授（前 JATA 事務局長））

「観光産業の現場から見たアフターコロナを見据えた観光事業戦略」

第2部：パネルディスカッション 19:50～21:00

テーマ：「インバウンド観光再開に向けた観光業界の対応とビジネス戦略」

○パネリスト

片山 敏宏 氏（観光庁観光戦略課長）：「インバウンド再開へ民間事業者に求められる事業戦略について」

越智 良典 氏（東洋大学国際観光学部教授）

江利川 宗光 氏（（株）ジャルパック代表取締役社長）

青柳 健司 氏（東武鉄道（株）観光事業推進事業部長）

○本プログラムの概要

観光産業の最大の経営課題は半年、1年先の日本の観光産業のあるべき姿をしっかりと見据えた準備が不可欠になります。今回の講座では政府や専門家、現場の経営者の皆さんと、ともに観光関連業界における実務に即した新たな経営戦略を学びます。2022年度中には業務渡航に続き、観光渡航の再開も水面下で議論されていますが、本講座は受講生各位がお悩み事案の解決に繋がる実践的な議論を行います。

第2プログラム インバウンド再開に向けた観光業界の対応と都市観光の課題と戦略

●授業日程・形式

2022年1月22日（土）18:00～21:00（基調講演と実践型シンポジウム）

○コーディネーター

篠原 靖 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部准教授（内閣府クールジャパン地域プロデューサー）

第1部：18:00～19:40

○基調講演：久保田 穰 氏（日本観光振興協会理事長）「観光地の新たな戦略～長期化するコロナとの戦いを通じて」

○講演：三宅 康之 氏（寺田倉庫 TERRADA Holdings（株）代表取締役社長／（一社）天王洲・キャナルサイド活性化協会理事長）「世界に誇れる新たな日本の都市観光」

第2部：パネルディスカッション 19:50～21:00

テーマ：「インバウンド観光再開に向けた観光業界の対応と都市観光の課題と戦略」

○パネリスト

蔵持 京治 氏（JNTO 日本政府観光局理事／元観光庁観光資源課長）

高橋 秀次 氏（日本航空（株）地域事業本部支援推進部部長）

渡辺 厚 氏（東日本旅客鉄道（株）観光戦略室長）

三宅 康之 氏（寺田倉庫 TERRADA Holdings（株）代表取締役社長／（一社）天王洲・キャナルサイド活性化協会理事長）

○本プログラムの概要

今回の講座では、第1プログラムで議論した、様々な感染対策をベースにした安全で安心な世界に選ばれる日本の観光を実現するため、新たな観光地づくりの先進事例を研究します。更にフォーカスを東京の都市観光に定めて世界に通用する日本の観光の未来と、そこに眠る新たなビジネスチャンスを多彩なゲストから学びます。

<第2講座> 観光におけるダイバーシティ

第1プログラム ジェンダー・ダイバーシティ・組織パフォーマンス

1日目 ホテルにおける多様性を重視した人材活用

●授業日程・形式

2022年2月1日（火）19:00～20:30（講演）

○司会・コーディネーター

塩月 亮子 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

○講演者・講演テーマ

城所 明未 氏（京王プラザホテル人事部人材開発担当）

「ホテルにおける多様性を重視した人材活用」

○講演内容

京王プラザホテルがこれまで実施してきた女性や障がい者の人材活用推進などを事例にあげながら、多様な人々のキャリア形成の実際と今後について考えていきます。

2日目 ダイバーシティと組織パフォーマンス

●授業日程・形式

2022年2月3日（木）19:00～20:30（講演）

○司会・コーディネーター

塩月 亮子 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

○講演者・講演テーマ

中西 哲 跡見学園女子大学マネジメント学部准教授

「ダイバーシティと組織パフォーマンス」

○講演内容

企業の中で役職員のダイバーシティが進むと、組織パフォーマンスにどのような影響が及ぶのか？先行研究の事例を踏まえてディスカッションします。

第2プログラム ジェンダー論の位相と異文化理解	
1日目 ジェンダーの視点から見た『幸せ』の形の多様性 ●授業日程・形式 2022年2月8日(火) 19:00~20:30 (講演) ○司会・コーディネーター 小関 孝子 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部専任講師 ○講演者・講演テーマ 笹川 あゆみ 氏 (東京都北区男女共同参画センター アドバイザー/武蔵野大学・東京家政大学非常勤講師) 「ジェンダー視点から見た『幸せ』の形の多様性」 ○講演内容 旧来の「男女カップル」観や異性愛中心主義に対する違和感が、「もてなしを受ける」場においても広がっている現状について考えます。	2日目 異文化理解と観光：ステレオタイプを問い直す ●授業日程・形式 2022年2月12日(土) 19:00~20:30 (講演) ○司会・コーディネーター 小関 孝子 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部専任講師 ○講演者・講演テーマ 塩月 亮子 氏 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授 「異文化理解と観光：ステレオタイプを問い直す」 ○講演内容 世界には多様な文化があり、それを知らないとは初歩的なコミュニケーションでつまづくことになります。観光の場面でも重要な名前や婚姻、服装、宗教等の多様性を具体的に示し、ステレオタイプを問い直すことを通じて、異文化理解の能力を高めます。
<第3講座> 観光におけるハラール対応	
第1プログラム ムスリムの宗教観・行動様式・ハラール	
1日目 ハラールビジネスとムスリム消費者の食選択 ●授業日程・形式 2022年2月15日(火) 19:00~20:30 (講演) ○司会・コーディネーター 笠原 清志 跡見学園女子大学マネジメント学部教授 ○講演者・講演テーマ 阿良田 麻里子 氏 (立命館大学食マネジメント学部教授) 「ハラールビジネスとムスリム消費者の食選択」 ○講演内容 ハラールとは何か、イスラムの視点から明らかにする。それを踏まえハラールフードビジネスとハラール認証制度の動向を考えます。	2日目 初期投資不要のハラールの始め方 ●授業日程・形式 2022年2月22日(火) 19:00~20:30 (講演) ○司会・コーディネーター 笠原 清志 跡見学園女子大学マネジメント学部教授 ○講演者・講演テーマ 阿良田 麻里子 氏 (立命館大学食マネジメント学部教授) 「初期投資不要のハラール対応の始め方 — ムスリムのハラール解釈と消費行動の多様性を考慮して—」 ○講演内容 日本のインバウンドにおけるムスリムをはじめとする宗教的禁忌をもつ訪日外国人観光客対応の指針を考えます。
第2プログラム ハラール対応と輸出・物流	
1日目 外国人ムスリム観光客への取組み対応の実際 ●授業日程・形式 2022年3月1日(火) 19:00~20:30 (講演) ○司会・コーディネーター 笠原 清志 跡見学園女子大学マネジメント学部教授 ○講演者・講演テーマ 福島 康博 氏 (立教大学アジア地域研究所特任研究員) 「外国人ムスリム観光客への取組み対応の実際 — 飲食店の対応・宿泊施設の対応」 ○講演内容 イスラムの教義とムスリムの日常生活、そして現実的対応のなかでイスラムへの誤解を解く機会としたいと思います。すでに日本でも始まっている飲食店、宿泊施設の対応を紹介します。 ○講演者・講演テーマ 藤原 達也 氏 (麗澤大学大学院経済研究科ポストドクター) 「ハラール食品のサプライヤー管理」 ○講演内容 国内外のムスリムに向けて、日本の食品メーカー(中小企業)もハラール対応を始めています。ハラール食品で重要となる原材料調達を中心に、食品メーカーによるサプライヤー管理の方法を紹介します。	2日目 ハラール対応と輸出・物流 ●授業日程・形式 2022年3月8日(火) 19:00~20:30 (講演) ○司会・コーディネーター 笠原 清志 跡見学園女子大学マネジメント学部教授 ○講演者・講演テーマ 安東 利華 氏 (JETRO 農林水産・食品市場開拓課課長代理) 「ハラール認証と輸出」 ○講演者・講演テーマ 佐原 潤 氏 (日本通運(株) 国際航空貨物統括部) 「ハラール対応と輸出・物流」 ○講演内容 マレーシア政府はハラール経済特区を設立し、ハラールを自らの輸出輸入戦略の下に位置付けている。日本企業、物流企業の対応も含め現状を考えます。

問い合わせ先

跡見学園女子大学 文京キャンパス

〒112-8687 東京都文京区大塚 1-5-2

メールアドレス : kankou_jinzai@mmc.atomi.ac.jp

電話 : 03(3941)7420 (文京キャンパス 代表)



跡見学園女子大学
ATOMI UNIVERSITY